

音楽

音楽科では、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するため、〔共通事項〕の取り扱いに留意することが大切です。

音楽科の授業づくりのポイント

- 〔共通事項〕の「音楽を形づくっている要素」の焦点化
- 生徒が「音楽を形づくっている要素」を思考・判断のよりどころとする指導の工夫

□ 〔共通事項〕の「音楽を形づくっている要素」の精選

〔共通事項〕は、表現及び鑑賞の学習において共通に必要な資質・能力であり、事項アは「思考力、判断力、表現力等の育成」、事項イは「知識の習得」に関する内容として整理されています。事項アでは、生徒が「音楽を形づくっている要素」について「知覚したこと」と「感受したこと」との関わりを考えることができるよう、授業づくりにおいて「音楽を形づくっている要素」の焦点化を図ることが大切です。



「魔王」に出てくる三連符の「リズム」に着目したら、馬が駆けているように聴えたよ！

森の中を散歩しているように感じたのは、「速度」がゆっくりだからだね！



□ 生徒が「音楽を形づくっている要素」を思考・判断のよりどころとする指導の工夫

音楽科では、生徒が知覚と感受によって、捉えた音楽を自分が思い描いたイメージや心にわき上がった感情などと関わらせて考えたり、自分を取り巻く生活や社会、あるいは伝統と文化などと結び付けて曲を味わったりする活動が重要であることから、生徒が「音楽を形づくっている要素」を思考・判断のよりどころとし、音楽的な見方・考え方を働かせながら活動できるよう、指導の工夫を図ることが大切です。

○ 「音楽を形づくっている要素」に着目させるための発問

ブルタバの主題について「音楽を形づくっている要素」に着目して聴いてみましょう。



「速度」の変化はあまりないけど、弦楽器のなめらかな「旋律」が素敵だね。



「旋律」が流れるようで、前に進む感じがしたよ。

色々な気付きがありますね！みなさんの感じたことから、この曲の「旋律」に注目すると面白いかもかもしれませんね。このあと、どのように「旋律」が変化するのか聴いてみましょう。



共有ファイルにこの曲のデータがあるので、端末で「旋律」が出てくる箇所を比較して聴いてみよう！



前半と後半に出てくる同じ「旋律」を比較したら、後半の方が明るくなった気がしたよ！

○ 思いや意図を明確にするための学習活動の工夫



「旋律」の表現の違いを感じ取ることができましたね。作曲者が、このような「旋律」を作曲したのはなぜでしょうね？



ブルタバ川の様子を、明るくて壮大な「旋律」で表現したんだと思うな。



「音楽を形づくっている要素」を思考・判断のよりどころとしながら、生徒と音楽の関係を深めていきます。

ブルタバの「旋律」に、チェコの民謡の「旋律」を使って、祖国の独立への思いを表しているのかもしれない！